

# 平成27年3月期 決算説明会

平成27年5月11日

株式会社 藤商事



東証JASDAQ上場

証券コード 6257

1. 平成27年3月期 決算概要	P.2
2. 当社の取り組みと今後の課題	P.9
3. パチンコ・パチスロ市場の見通し	P.12
4. 平成28年3月期 通期業績計画	P.15
参考資料	P.22

# 1. 平成27年3月期 決算概要

# 決算ハイライト① 平成27年3月期 発売機種 (新規タイトル)



## パチンコ遊技機



Van Helsing is a trademark and copyright of Universal Studios.  
Licensed by Universal Studios Licensing LLC. All Rights Reserved.

**CRヴァン・ヘルシングⅡ**  
(平成26年5月発売)



©倉科遼、紅林直/集英社

**CR嬢王**  
(平成26年6月発売)



©1999鈴木光司 発行:株式会社KADOKAWA 角川書店  
©1998「リング」[らせん]製作委員会

**CRリング 運命の日**  
(平成26年6月発売)



©桂正和/集英社・「ZETMAN」製作委員会

**CR ZETMAN  
-The Animation-**  
(平成26年9月発売)



©真倉翔・岡野剛/集英社・東映アニメーション

**CR地獄先生ぬ〜べ〜**  
(平成26年11月発売)



©藤商事

**CRアレトロン**  
(平成26年11月発売)



©東映

**CR暴れん坊将軍 怪談**  
(平成27年1月発売)



©藤商事

**CRくのいち 彩**  
(平成27年2月発売)

## パチスロ遊技機



©1998「リング」[らせん]製作委員会  
**リング 呪いの7日間**  
(平成26年7月発売)



©藤商事

**パチスロ アレジン**  
(平成26年11月発売)

# 決算ハイライト② 販売台数



(販売台数は百台未満切捨て)

販売台数	平成26年3月期		平成27年3月期		対前年同期比
		構成比		構成比	
パチンコ遊技機	130,600台	96.2%	115,300台	72.3%	△15,200台
パチスロ遊技機	5,200台	3.8%	44,100台	27.7%	+38,900台
計	135,800台	100.0%	159,500台	100.0%	+23,600台

## 平成27年3月期 パチンコ販売台数

CRヴァン・ヘルシングⅡ	9,300台	CRアレトロン	900台
CR嬢王	4,500台	CR暴れん坊将軍 怪談	13,100台
CRリング 運命の日	63,300台	CRくのいち 彩	1,800台
CR ZETMAN -The Animation-	6,800台	その他	11,900台
CR地獄先生ぬ〜べ〜	3,300台		

## 平成27年3月期 パチスロ販売台数

パチスロ リング 呪いの7日間	21,100台	パチスロ アレジン	23,000台
--------------------	---------	-----------	---------

# 決算ハイライト③ 損益計算書



(単位:百万円)

	平成26年3月期		平成27年3月期		構成比増減	備考
	金額	構成比	金額	構成比		
<b>売上高</b>	<b>41,830</b>	<b>100.0%</b>	<b>56,151</b>	<b>100.0%</b>	—	◆売上高の増加 ①パチスロの販売台数が増加 ②新本体枠「エアーキャノン」 採用にともなう販売単価 および本体販売比率の上昇
売上原価	20,726	49.5%	30,256	53.9%	+4.3pt	
売上総利益	21,104	50.5%	25,895	46.1%	△4.3pt	◆売上総利益率の低下 売上原価の増加
販管費	16,875	40.3%	17,958	32.0%	△8.4pt	
<b>営業利益</b>	<b>4,229</b>	<b>10.1%</b>	<b>7,936</b>	<b>14.1%</b>	<b>+4.0pt</b>	◆ROE 前期末 5.9% 当期末 9.8%
営業外収益	118	0.3%	122	0.2%	△0.1pt	
営業外費用	91	0.2%	109	0.2%	△0.0pt	
<b>経常利益</b>	<b>4,256</b>	<b>10.2%</b>	<b>7,949</b>	<b>14.2%</b>	<b>+4.0pt</b>	
特別利益	1	0.0%	—	—	△0.0pt	
特別損失	75	0.2%	4	0.0%	△0.2pt	
<b>税引前当期純利益</b>	<b>4,182</b>	<b>10.0%</b>	<b>7,945</b>	<b>14.1%</b>	<b>+4.2pt</b>	
法人税等	1,446	3.5%	3,132	5.6%	+2.1pt	
<b>当期純利益</b>	<b>2,735</b>	<b>6.5%</b>	<b>4,812</b>	<b>8.6%</b>	<b>+2.0pt</b>	

# 決算ハイライト④ 貸借対照表



(単位:百万円)

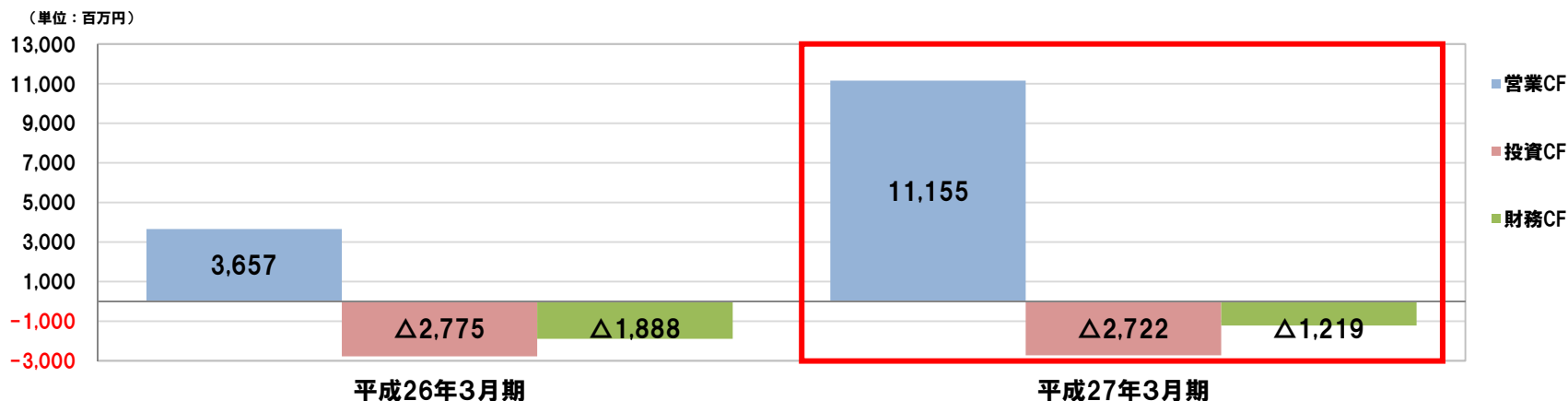
	平成26年3月期末		平成27年3月期末		金額増減	備考												
	金額	構成比	金額	構成比														
<b>流動資産</b>	40,249	74.2%	49,490	76.5%	+9,241	<b>◆流動資産</b> <table border="1"> <tr> <td></td> <td>前期末</td> <td>当期末</td> </tr> <tr> <td>現金及び預金</td> <td>26,826</td> <td>34,039</td> </tr> <tr> <td>有価証券</td> <td>900</td> <td>504</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>27,726</td> <td>34,544</td> </tr> </table>		前期末	当期末	現金及び預金	26,826	34,039	有価証券	900	504	計	27,726	34,544
	前期末	当期末																
現金及び預金	26,826	34,039																
有価証券	900	504																
計	27,726	34,544																
現金及び預金・有価証券	27,726	51.1%	34,544	53.4%	+6,817													
商品及び製品	3	0.0%	64	0.1%	+60													
売上債権	3,454	6.4%	5,108	7.9%	+1,653													
その他	9,064	16.7%	9,773	15.1%	+709													
<b>固定資産</b>	13,965	25.8%	15,203	23.5%	+1,238	<table border="1"> <tr> <td></td> <td>前期末</td> <td>当期末</td> </tr> <tr> <td>流動比率</td> <td>712%</td> <td>413%</td> </tr> <tr> <td>当座比率</td> <td>552%</td> <td>331%</td> </tr> </table>		前期末	当期末	流動比率	712%	413%	当座比率	552%	331%			
	前期末	当期末																
流動比率	712%	413%																
当座比率	552%	331%																
有形固定資産	6,739	12.4%	6,475	10.0%	△263													
その他	7,225	13.3%	8,727	13.5%	+1,502													
<b>資産合計</b>	54,214	100.0%	64,694	100.0%	+10,480													
<b>流動負債</b>	5,652	10.4%	11,975	18.5%	+6,322	<b>◆流動資産の増加要因</b> 現金及び預金の増加 売上債権の増加												
仕入債務	3,673	6.8%	5,715	8.8%	+2,041													
その他	1,979	3.7%	6,260	9.7%	+4,280													
<b>固定負債</b>	1,556	2.9%	1,620	2.5%	+63	<b>◆流動負債の増加要因</b> 仕入債務の増加 その他(未払法人税等)の増加												
<b>負債合計</b>	7,209	13.3%	13,596	21.0%	+6,386													
<b>純資産合計</b>	47,004	86.7%	51,098	79.0%	+4,093													

# 決算ハイライト⑤ キャッシュ・フロー計算書



(単位：百万円)

	平成26年3月期	平成27年3月期	金額増減	平成27年3月期の内訳	
営業活動による キャッシュ・フロー	3,657	11,155	+7,498	増加要因：税引前当期純利益	7,945百万円
				減価償却費	2,786百万円
				仕入債務の増加	1,930百万円
				減少要因：売上債権の増加	1,653百万円
投資活動による キャッシュ・フロー	△ 2,775	△ 2,722	+52	増加要因：有価証券の償還	900百万円
				減少要因：有形固定資産の取得	1,862百万円
				投資有価証券の取得	1,425百万円
フリー キャッシュ・フロー	882	8,432	+7,550	主な要因：営業キャッシュ・フローの増加	
財務活動による キャッシュ・フロー	△ 1,888	△ 1,219	+668	減少要因：配当金の支払い	1,219百万円
現金及び現金同等物の 増減額	△ 1,006	7,212	+8,218		
現金及び現金同等物の 期首残高	27,431	26,425	△ 1,006	自己資本比率	前期 86.7% 当期 79.0%
現金及び現金同等物の 期末残高	26,425	33,638	+7,212		



# 決算ハイライト⑥ 通期業績修正について



(単位：百万円、販売台数は百台未満切捨て)

	平成26年5月9日 公表(当初計画)		平成27年3月17日 公表(業績修正)		平成27年5月8日 公表(実績)		備考
パチンコ 遊技機	148,000台		115,000台		115,300台		◆パチスロの販売台数が増加 ①「リング 呪いの7日間」 ②「パチスロ アレジン」
パチスロ 遊技機	12,000台		44,000台		44,100台		
売上高	50,000	100.0%	56,000	100.0%	56,151	100.0%	◆販売単価の上昇の影響 ①売上高が増加 ②各利益が増加
営業利益	5,000	10.0%	7,700	13.8%	7,936	14.1%	
経常利益	5,000	10.0%	7,700	13.8%	7,949	14.2%	
当期純利益	3,300	6.6%	4,800	8.6%	4,812	8.6%	
1株当たり 当期純利益	135.27円	—	196.76円	—	197.29円	—	

## 2. 当社の取り組みと今後の課題

## 『ブランド力の構築』～知恵と工夫～

### 課題①

稼働本位

#### 達成状況

- 新機種の稼働実績
  - 発売機種 10機種
    - 目標達成 2機種
      - ①パチンコ 「リング」
      - ②パチスロ 「リング」
    - 8機種は達成ならず

### 課題②

新たな流行を創り出す  
ヒット機種の実現

#### 達成状況

- パチンコ機 新本体枠  
「エアークannon」を投入
- パチンコ機「暴れん坊将軍」  
「怪談」の要素を注入
- パチスロ機「リング」  
パチンコ機「リング」で好評  
だった点を採用

### 課題③

販売計画の着実な達成

#### 達成状況

- パチンコ遊技機
  - 投入機種数は計画通り
  - 販売台数は計画を下回る
- パチスロ遊技機
  - 投入機種数は計画通り
  - 販売台数は計画を上回る
- 販売台数（合計）
  - ほぼ計画値の16万台

## 『稼働力の追求・利益体質の強化』 ～知恵と工夫～

### 1. 稼働力の追求

- ホラーに次ぐ新たなジャンルの確立
- 独自性の追求

### 2. 利益体質の強化

- 販売計画の着実な達成
- ムリ・ムダ・ムラを排除する体制作り

### 3. パチンコ・パチスロ市場の見通し

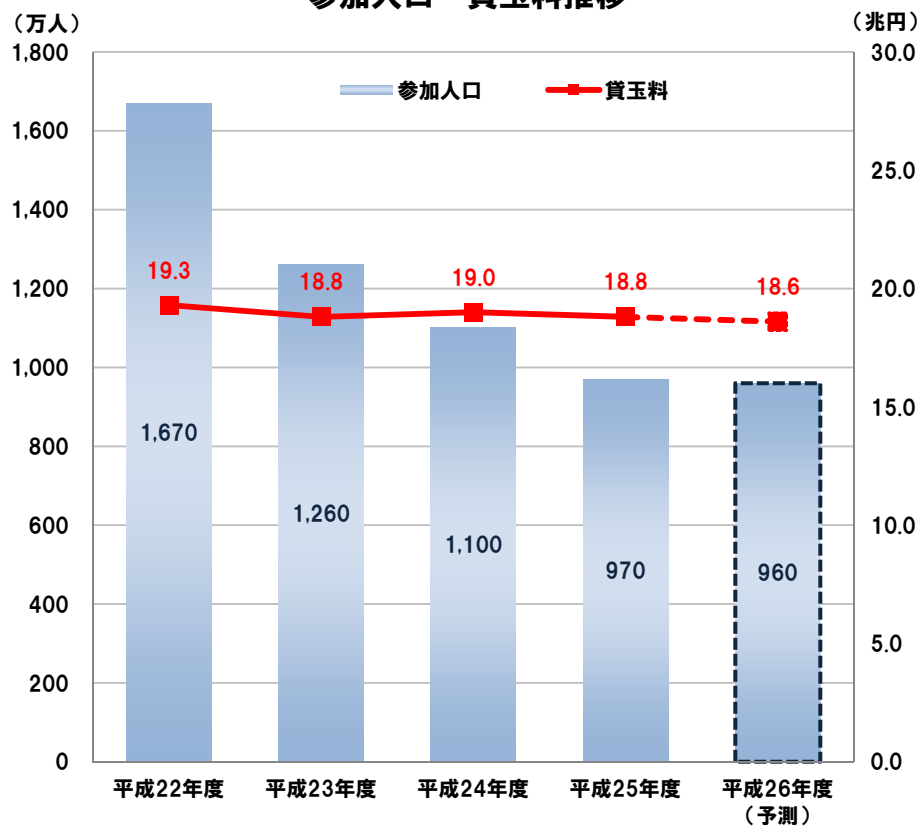
# パチンコ・パチスロ市場の推移



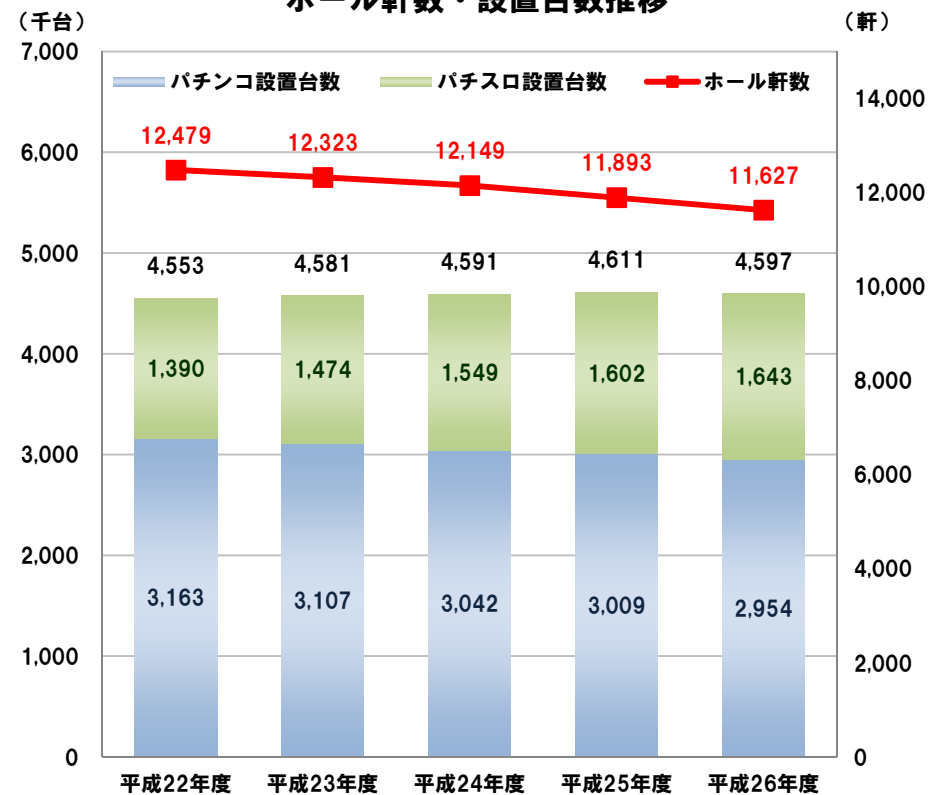
項目	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
参加人口 (万人)	1,670	1,260	1,100	970	960 (当社予測)
貸玉料 (兆円)	19.3	18.8	19.0	18.8	18.6 (当社予測)

項目	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	
ホール軒数(軒)	12,479	12,323	12,149	11,893	11,627	
設置台数 (千台)	パチンコ	3,163	3,107	3,042	3,009	2,954
	パチスロ	1,390	1,474	1,549	1,602	1,643

参加人口・貸玉料推移



ホール軒数・設置台数推移

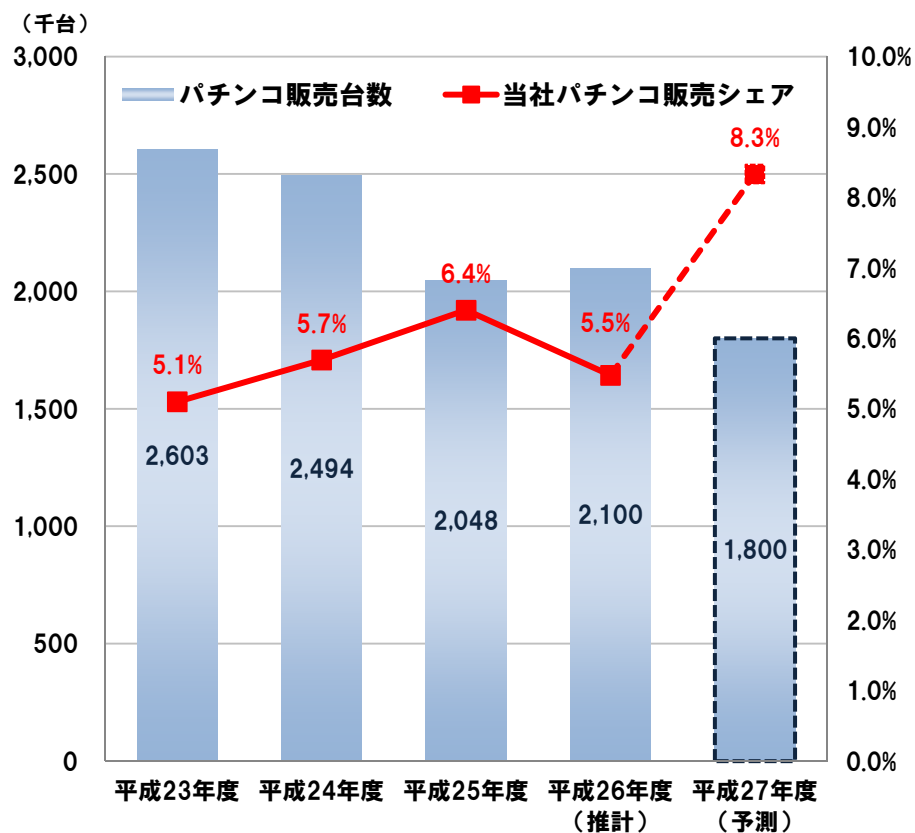


出所：警察庁（ホール軒数・設置台数）・日本生産性本部『レジャー白書』（参加人口・貸玉料）

# パチンコ遊技機市場の販売台数推移

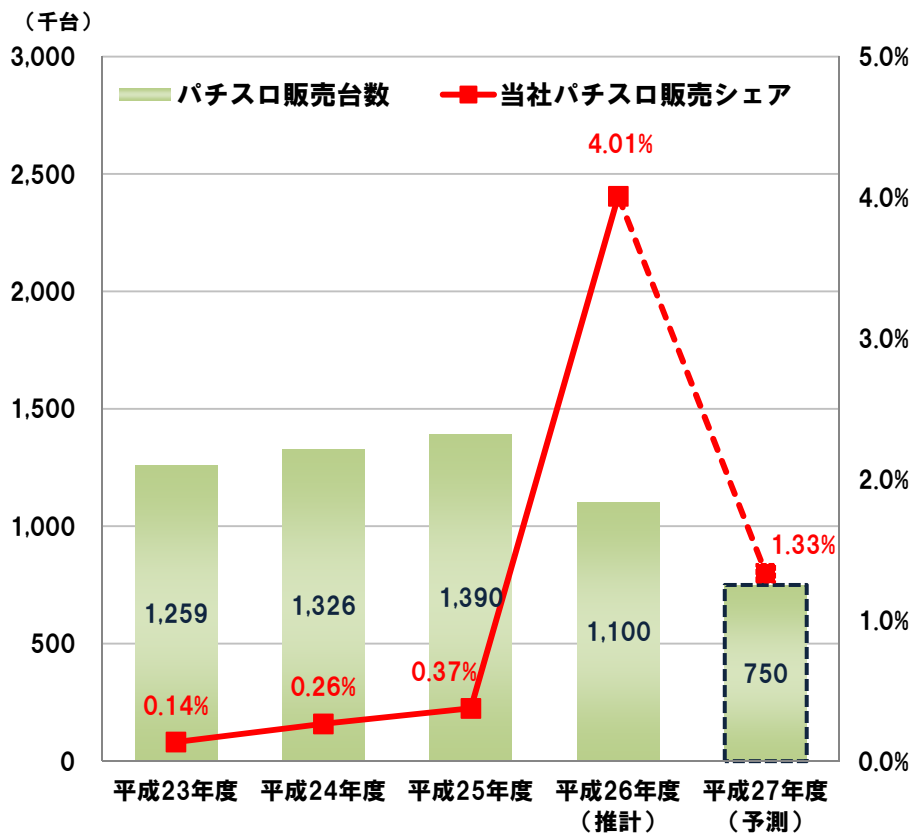


### 遊技機の市場販売台数と 当社パチンコ販売台数シェアの推移



当社パチンコ販売台数 (千台)				
平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度 (計画)
135	142	130	115	150

### 遊技機の市場販売台数と 当社パチスロ販売台数シェアの推移



当社パチスロ販売台数 (千台)				
平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度 (計画)
1.7	3.5	5.2	44.1	10.0

データ出所：株式会社経済研究所「2014年版 パチンコ関連メーカーの動向とマーケットシェア」より平成23年度～25年度の実績値 ※平成26年度・27年度は当社推計値・予測値

## 4. 平成28年3月期 通期業績計画

## パチンコ遊技機

発売予定新機種数 11機種 販売計画台数150,000台

- 「CR地獄少女 弐（ツー）」を発売
- ホラージャンルのパチンコ遊技機を市場投入

## パチスロ遊技機

発売予定新機種数 1機種 販売計画台数 10,000台

- パチンコ遊技機で実績のあるコンテンツをパチスロ遊技機に採用

# 平成28年3月期 通期業績計画



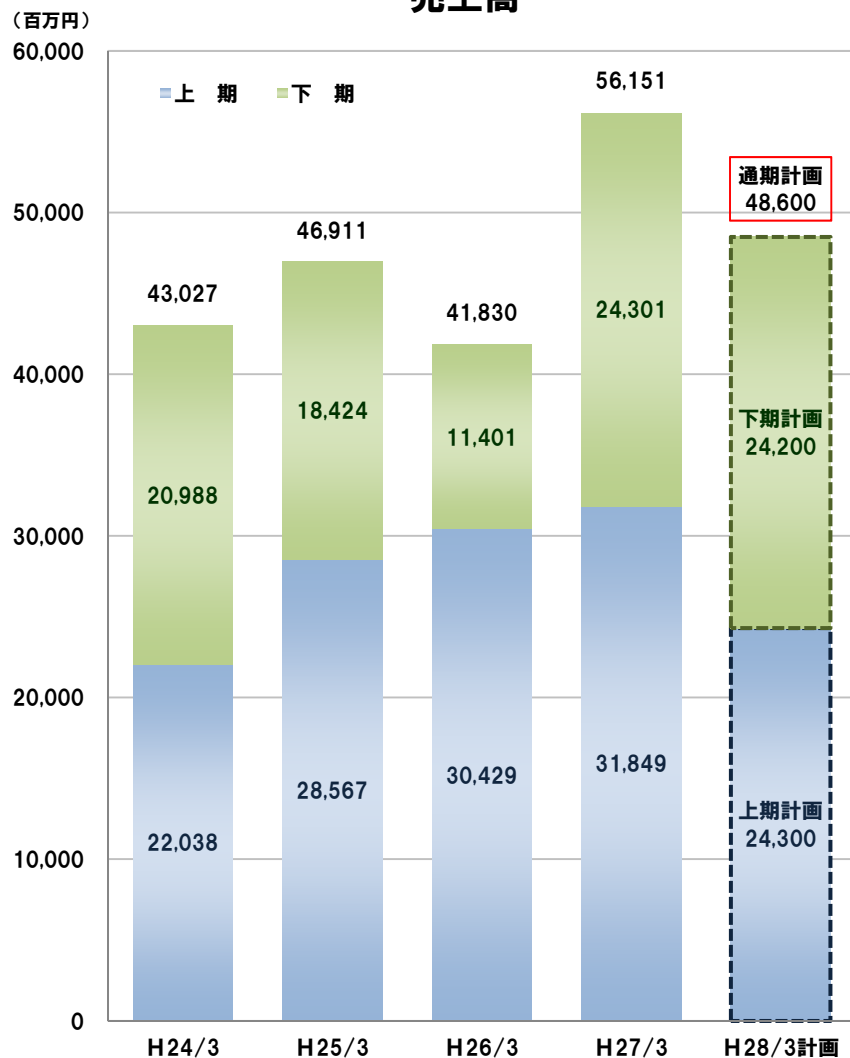
(単位：百万円、販売台数は百台未満切捨て)

項目	平成27年3月期 実績		平成28年3月期 計画		対前期比 増減
発売機種数・販売台数 (新規タイトル)	10機種	159,500台	12機種	160,000台	+400台
パチンコ	8機種	115,300台	11機種	150,000台	+34,600台
パチスロ	2機種	44,100台	1機種	10,000台	△34,100台
売上高	56,151	100.0%	48,600	100.0%	△7,551
営業利益	7,936	14.1%	6,500	13.4%	△1,436
経常利益	7,949	14.2%	6,500	13.4%	△1,449
当期純利益	4,812	8.6%	4,000	8.2%	△812
1株当たり当期純利益	197.29円		163.96円		△33.33円
1株当たり配当金	50.00円		50.00円		—
配当性向	25.3%		30.5%		—

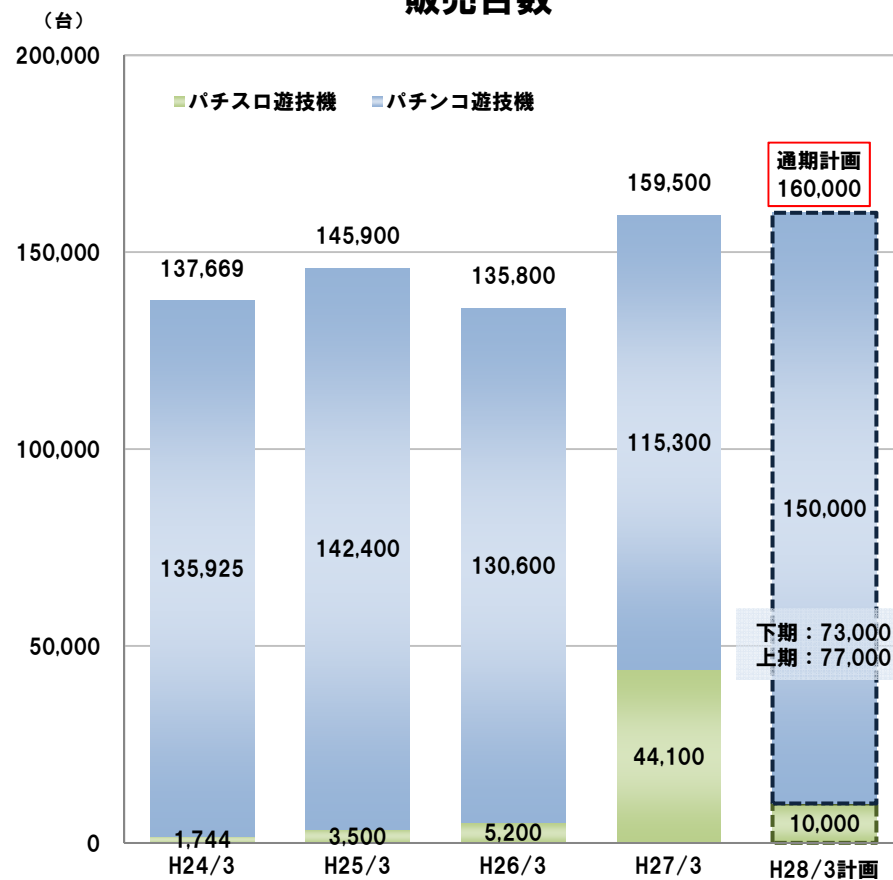
# 業績推移① 売上高・販売台数等



## 売上高



## 販売台数



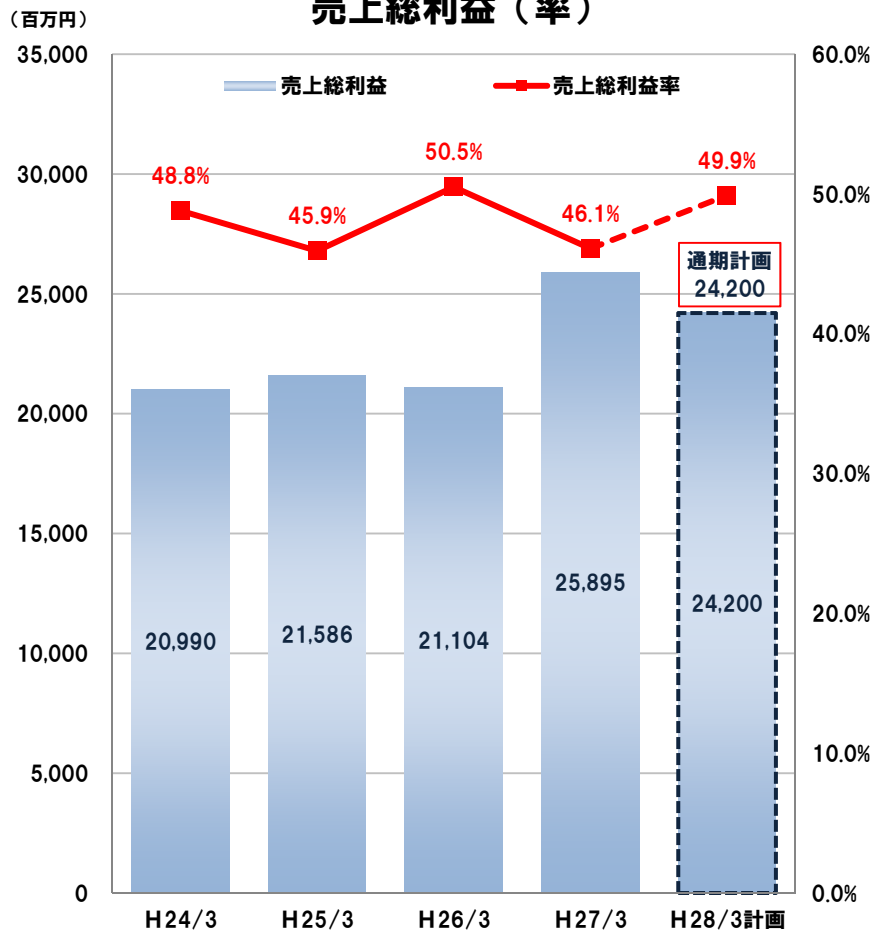
	H24/3	H25/3	H26/3	H27/3	H28/3計画
パチンコ遊技機	6	7	7	8	11
パチスロ遊技機	1	3	2	2	1
投入機種数 計	7	10	9	10	12

※投入機種数は、新規タイトル数

# 業績推移② 売上総利益・販管費

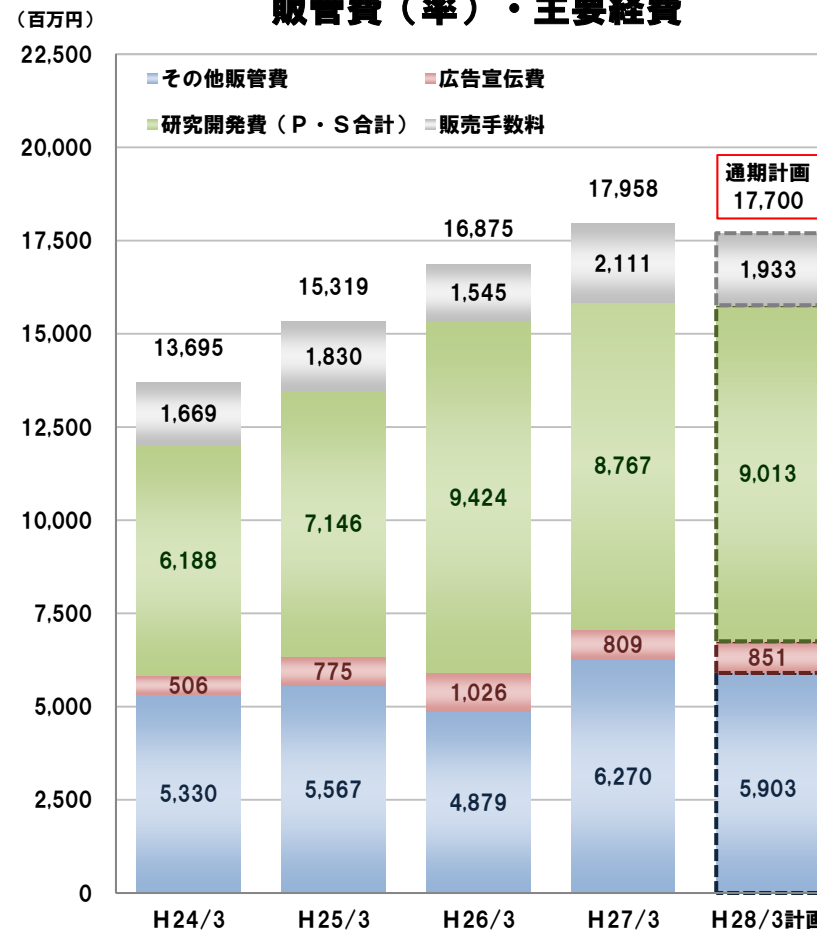


### 売上総利益（率）



	H24/3	H25/3	H26/3	H27/3	H28/3計画
営業人員	173名	179名	181名	179名	186名
開発人員	142名	153名	159名	175名	197名
その他	72名	77名	86名	91名	93名
全社人員	387名	409名	426名	445名	476名

### 販管費（率）・主要経費



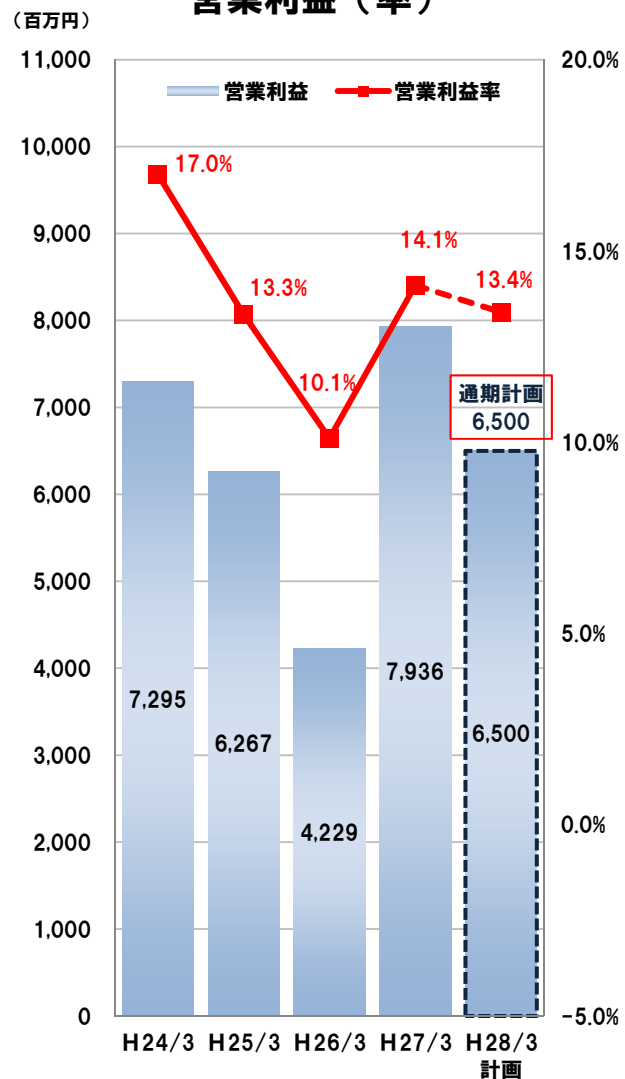
	H24/3	H25/3	H26/3	H27/3	H28/3計画
販管比率	31.8%	32.6%	40.3%	32.0%	36.5%
手数料率	3.9%	3.9%	3.7%	3.8%	4.0%
研究開発費率	14.4%	15.2%	22.5%	15.6%	18.5%
広告宣伝費率	1.2%	1.6%	2.5%	1.4%	1.8%

※各比率は、売上高に対する比率

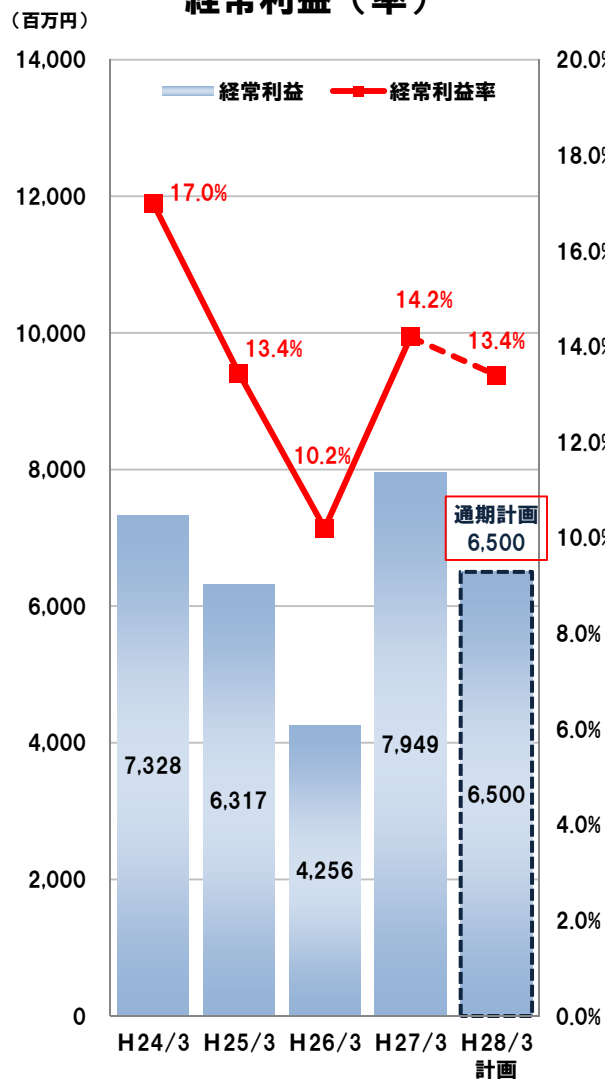
# 業績推移③ 営業利益・経常利益・当期純利益



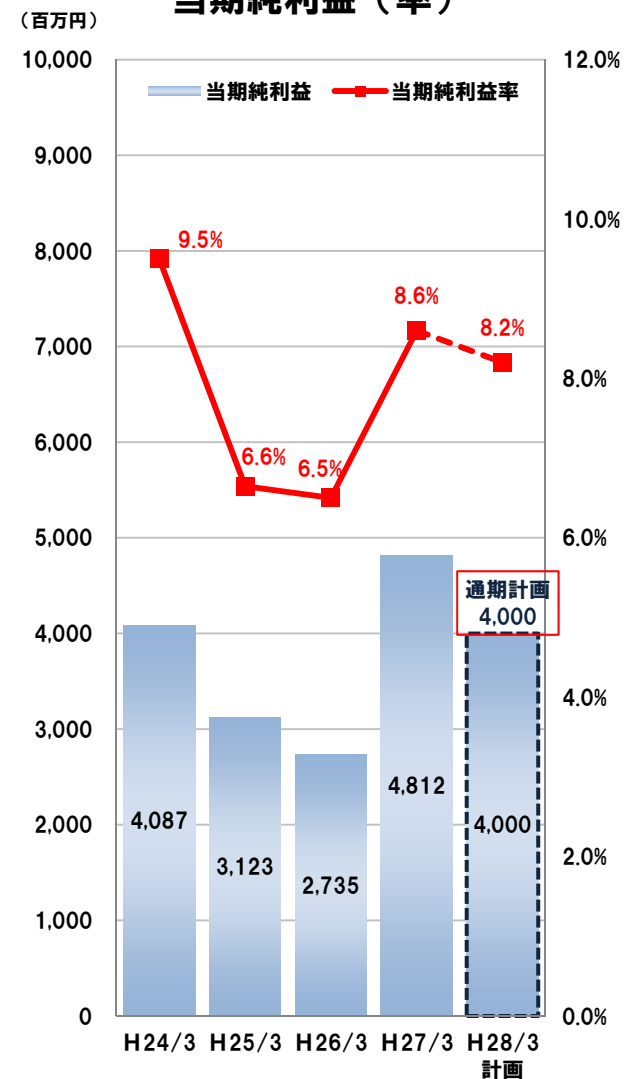
### 営業利益（率）



### 経常利益（率）



### 当期純利益（率）

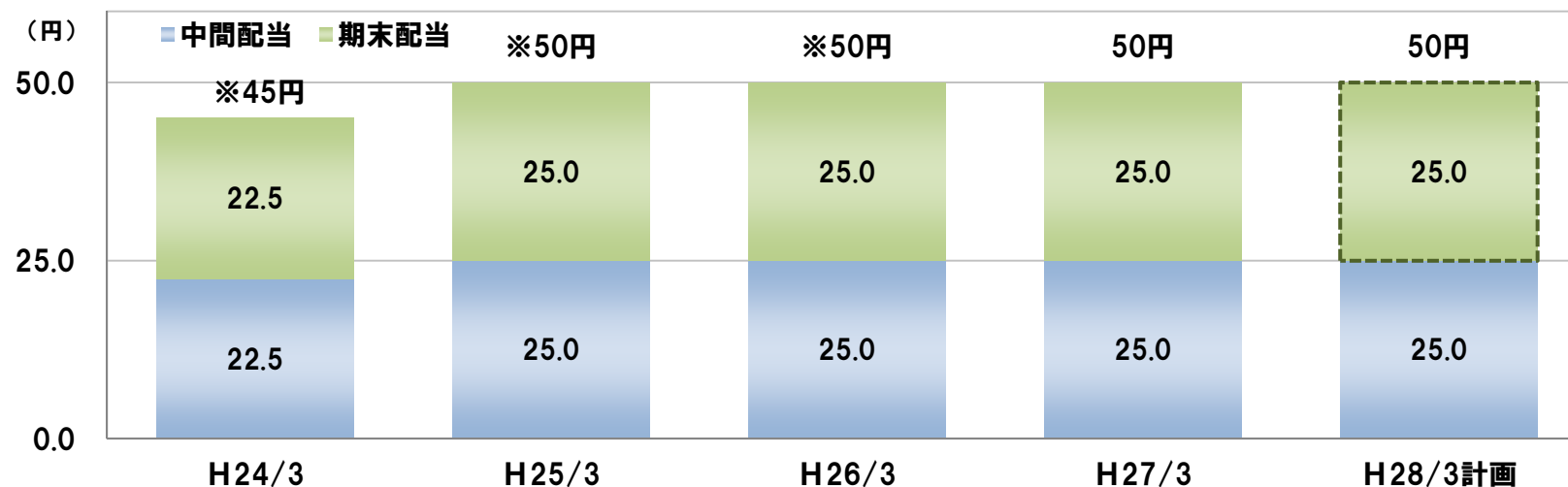


# 株主還元策について



## 配当政策・配当方針

- 継続した配当を基本方針とし、経営成績および配当性向等を総合的に勘案
- 平成28年3月期1株当たり配当金は、通期50円を予定



	H24/3	H25/3	H26/3	H27/3	H28/3計画
当期純利益（百万円）	4,087	3,123	2,735	4,812	4,000
配当性向	27.4%	39.9%	45.4%	25.3%	30.5%
純資産配当率	2.7%	2.8%	2.7%	2.5%	—

(※) 上記数値につきましては、株式の分割を考慮した数値で算出しております。

## 参考資料



本社外観

社名	株式会社 藤商事
設立	昭和41年10月
代表者名	代表取締役社長 松元 邦夫
資本金	32億81百万円（平成27年3月31日現在）
売上高	561億円（平成27年3月期）
従業員数	445名（平成27年3月31日現在）
事業内容	パチンコ遊技機、パチスロ遊技機の 開発・製造・販売



## 当社のコーポレートスローガン

<ヒト味違う発想で一步先の“オモシロさ”を目指して!>

- 「ヒト味」は「人間味」を表しており、パチンコ・パチスロに情熱を持ち続け、可能性のある限り挑戦するモノづくりに取り組む姿勢を表しております。
- このコーポレートスローガンを「ヒト味違う“オモシロ”さ!」と短縮し、企業ロゴに表示しております。
- 企業ロゴの左側には、藤の花とイニシャル（F）をモチーフに、円の集合体を形成しております。これは、人間の持つ個々の特異性が融和されることによって生まれる人と人とのふれあいの大切さを表しております。

# 主な会社沿革



- 1966年10月    **じゃん球遊技機の開発、製造および貸付を目的とし、株式会社藤商事を設立**
- 1973年10月    **アレンジボール遊技機の製造および販売を開始**
- 1989年11月    **パチンコ遊技機事業に参入**  
**パチンコ遊技機の製造および販売を開始**
- 2003年 9月    **パチスロ遊技機事業に参入**  
**パチスロ遊技機の製造および販売を開始**
- 2007年 2月    **ジャスダック証券取引所に上場（2007年11月 J-Stock銘柄に選定）**
- 2010年 4月    **ジャスダック証券取引所と大阪証券取引所の合併に伴い、**  
**大阪証券取引所 J A S D A Q 市場に上場**
- 2013年 3月    **サン電子株式会社と資本・業務提携契約を締結**
- 2013年 7月    **東京証券取引所と大阪証券取引所の合併に伴い、**  
**東京証券取引所 J A S D A Q（スタンダード）に上場**
- 2014年 3月    **東京証券取引所 J A S D A Q（スタンダード）にて貸借銘柄に選定**

# 主な発売機種



1966年



©藤商事

ジャン球遊技機

1987年



©藤商事

アレンジボール「シャトル21」

1992年



©藤商事

アレンジボール「アレジン」

2003年



TMand ©1964,1999 and 2006 ITC Entertainment Group Limited.  
THUNDERBIRDS is a Gerry Anderson Production.Licensed by Granada Ventures.

CRサンダーバード2



TMand ©1964,1999 and 2006 ITC Entertainment Group Limited.  
THUNDERBIRDS is a Gerry Anderson Production.Licensed by Granada Ventures.

パチスロ サンダーバードIII

2004年



©東映

CR 轟れん坊将軍

2007年



©1998「リング」「らせん」制作委員会

CRリング



©東北新社

CR 宇宙戦艦ヤマト

2011年



©水木プロ

CR ゲゲゲの鬼太郎 妖怪頂上決戦



©1998「リング」「らせん」制作委員会

CRリング 呪いの7日間



©地獄少女プロジェクト/スカーウィル/シンク/アエックス ©地獄少女プロジェクト/三輪制作委員会

CR 地獄少女

2013年



©東映ビデオ株式会社/「呪怨」制作委員会/  
「呪怨2」制作委員会/株式会社ドワンゴコンテンツ

CR 呪怨

2014年



©2011 春松中学・株式会社KADOKAWA メディアファクトリー刊/東京武偵高校

CR 緋弾のアリア



©1999藤本寛司 発行/株式会社KADOKAWA 角川書店 ©1998「リング」「らせん」制作委員会

CRリング 運命の日



©1998「リング」「らせん」制作委員会

パチスロリング 呪いの7日間

2015年



©東映

CR 轟れん坊将軍 怪談



©地獄少女プロジェクト/三輪制作委員会

CR 地獄少女 弐

ヒト味違う発想で一步先の“オモシロさ”を目指して!

# 地域展開の状況 (2015年4月1日現在)



**本社** : 大 阪 (中央区)  
**営業拠点数** : 全国19拠点 (6支店・13営業所)  
**製造拠点** : 名古屋 (愛知県一宮市)  
**開発拠点** : 名古屋 (愛知県一宮市)  
 東 京 (千代田区)



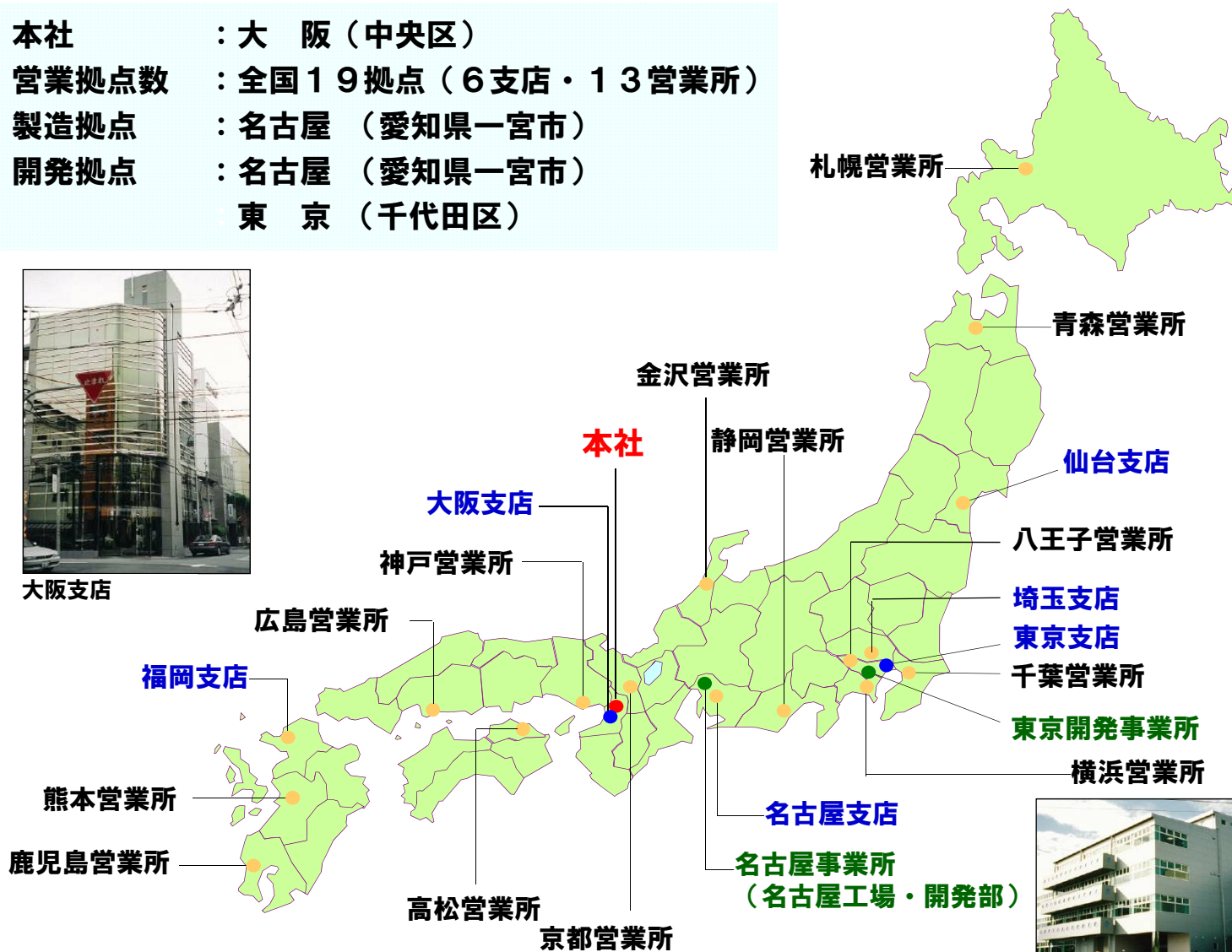
大阪支店

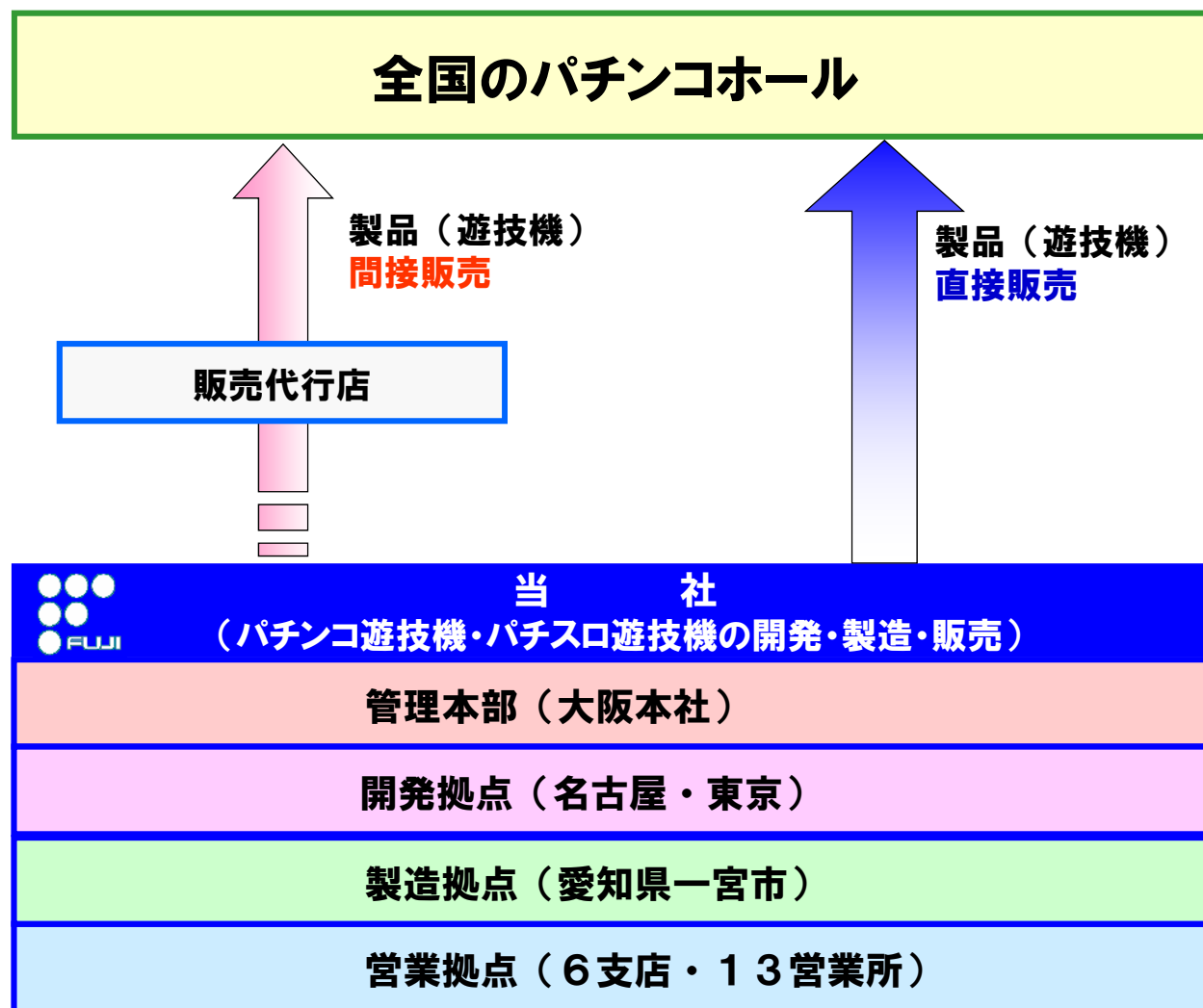


東京支店



名古屋事業所





(株) J F J (非連結子会社) (株) サンタエンタテイメント (持分法非適用関連会社)

## <本体販売とパネル販売>



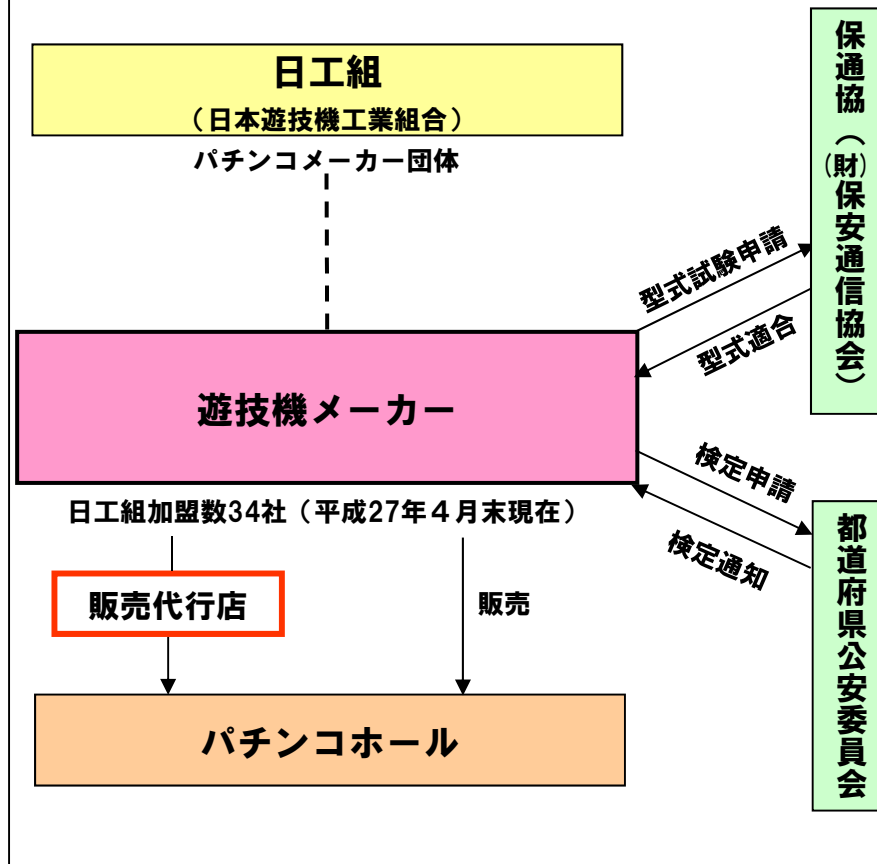
<本体販売>



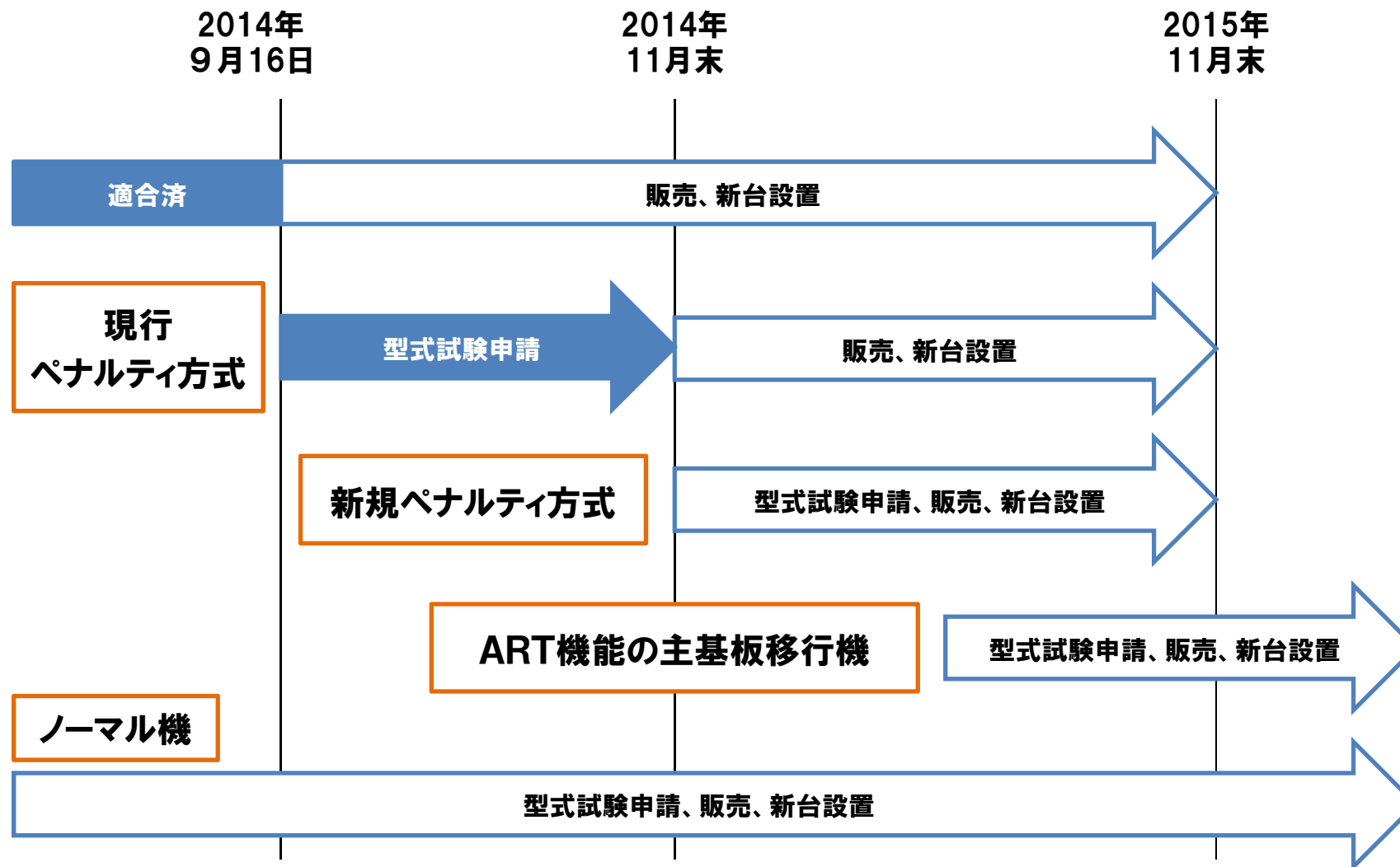
<パネル販売>

※外枠(本体)は一度購入すれば以後の機種では、盤面(パネル)のみ入替を行うことにより、継続して使用可能。(枠が同一モデル機種の場合)枠をモデルチェンジした最初の機種は、全て枠付きでの販売となります。

## <業界関係図>



# パチスロの型式試験に関するスケジュール



出所：日電協・日工組資料から当社にて作成

## ■ お問い合わせ先

株式会社 藤商事 経営企画本部 広報・IR 室

TEL:06-6949-0323 FAX:06-6949-3174

- 本資料は、当社の事業内容等をご説明するために、現時点で入手できる情報に基づき作成したものです。本資料を作成するに当たっては、正確性を期すために慎重に行っておりますが、完全性を保証するものではありません。本資料中の情報によって生じた障害・問題等に関しては、当社は一切責任を負うものではありませんので、ご了承下さい。
- 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は、遊技機の型式試験の適合状況をはじめ、様々な要因により大きく異なる可能性があります。投資を行う際には、投資家ご自身のご判断でなさるようお願いいたします。